

アイランド・ジャズ

っておもしろい!

Vol. 149

6/10(金) 18:45~

出演: 西藤ヒロノブTRIO [西藤ヒロノブ(ギター、ギターレ他)、高橋陸(ベース)、高橋直希(ドラムス)]

【西藤ヒロノブ】宮崎県小林市生まれ。'99年、ボストンパークリー音大へ留学、Guitar Achievement Awardを受賞する。その後NYへ拠点を移す。'04年、スペインの名門レーベル、フレッシュサウンドレコードよりデビュー。ヨーロッパ、アメリカを中心にワールドツアーをスタートする。'11年、ミュージックペンクラブ音楽賞を受賞。これまで、モントレージャズフェスティバル(カリフォルニア)、ボードマスターフェスティバル(イギリス)、NYウクレレフェス、ブルーノートNYなどに出演。アル・ジャロウ、マリナー・ショー、リチャード・ボナ、トム・スコット、ヒューバート・ロウズらと共演。トム・カレンの、ワールドツアー(ハワイ、NY、カリフォルニア、モロッコ、パリ、イギリスなど)に参加。'17年秋、7枚目のアルバム"Sweet Dreams"をキングレコードからリリース。ジャズ&ワールドミュージックを愛する、ギタリスト・作曲家として活動中。2022年ニューアルバムをリリース予定。www.hironobusaito.cc

言葉と音楽の出会い

っておもしろい!

Vol. 150

7/13(水) 18:45~

出演: 紺野美沙子(朗読)、MiMi(ピアノ、ハンマーダルシマー)

【紺野美沙子】1980年、慶応義塾大学在学中にNHK連続テレビ小説「虹を織る」のヒロイン役で人気を博す。テレビ・映画・舞台で活躍する一方、1998年、国連開発計画親善大使の任命を受け、国際協力の分野でも活動中。大相撲ファンとしても知られている。2010年秋から「紺野美沙子の朗読座」を主宰。NHKエフエム「音楽遊覧飛行」案内役を担当。【MiMi】国立音楽大学付属高校・同大学器楽学科ピアノ科卒業。在学中から数年にかけて渡英、St.Clear's OxfordにてGEC修了。2009年にハンマーダルシマーを知り、独学で演奏を習得し、本格的に音楽活動を開始する。数少ない国内のハンマーダルシマー奏者の中でも珍しい、連続したトレモロを多用した奏法を得意とし、典型的なアイリッシュチューンにこだわらず幅広いジャンルの楽曲を演奏。「ぶらり途中下車の旅」「シューイチ」等のテレビ番組に出演し、2017年12月には「NHK紅白歌合戦」SEKAI NO OWARIのサポートとして出演。NHK時代劇「家康、江戸を建てる」NHK大河ドラマ「青天を衝け」の音楽をはじめ、多数の録音にも参加。国内外のミュージシャン達との交流も深く、定期公演を始め全国各地の様々なライブイベントに出演し好評を博している。

田楽笛 っておもしろい!

Vol. 151

10/19(水) 18:45~

出演: 一噌幸弘(田楽笛、他)

東京都練馬区出身。安土桃山時代より続く能楽一噌流笛方、故一噌幸政の長男として9歳の時に「鞍馬天狗」で初舞台。以後、「道成寺」「翁」等数々の大曲を抜く。能楽師として能楽古典の第一線で活躍する一方、篠笛、自ら考案した田楽笛、リコーダー、尺八など西洋各種の笛もつ可能性をひろげるべく演奏・作曲活動を行う。1991年より能楽、自作曲、そしてクラシックの古典まで様々な楽曲をレパートリーに、自身の新しい解釈によるコンサート「ヲヒヤリ」を主宰するなど、能楽堂をはじめとする伝統的建造物や数々のホールにおいて、能楽古典や自作曲、西洋クラシック、ジャズ、即興等を、村治佳織、セシル・テイラーをはじめとする内外の様々な音楽家、交響楽団と競演し、他に類をみない和洋融合の音の世界を創造している。また、2004年NHK紅白歌合戦では藤あや子「雪荒野」、2012年NHK歌謡コンサートでは石川さゆり「天城越え」の編曲を手掛け共演を行う。2005年「邦楽維新Collaboration」ではデーモン閣下、「言の葉コンサート」では数年にわたり江守徹と共演するなど、歌手や俳優、舞踏家等、各界のアーティストとジャンルを超えた競演、メディアへの自作曲の提供など、その活躍はまさに縦横無尽。ソリストとして参加した2011年読売日本交響楽団(指揮:下野竜也)との共演は第24回ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門コンサート・パフォーマンスに選ばれており、また卓越した技量により新たな音楽の可能性を意欲的に切り開いてきた取り組みに対して、日本文化藝術財団より第二回「創造する伝統賞」を受賞。その研ぎ澄まされた一音が切り開く世界は日本の伝統音楽、西洋音楽といった古今東西のジャンルの壁を突き破り、普遍的で可能性に満ちた豊かな表現として世界中から注目を集めている。重要無形文化財総合指定保持者/国立能楽堂講師前任

ラトビア音楽

っておもしろい!

Vol. 152

11/29(火) 18:45~

出演: ウズマニーブ/ UZMANĪBU [溝口明子(クアクレ)、秦進一(ヴァイオリン)]

バルト三国中央の国、ラトビア共和国に伝わる伝統音楽を演奏する日本初のアンサンブル。自然が豊かで伝統文化が大切に残るラトビア。ラトビア人は「歌う民」と呼ばれており、古来より日々の生活、年中行事と冠婚葬祭、めぐる季節や美しい大地を歌で伝えてきました。音楽家ではなく市井の人々によって生み出され、口承で伝えられてきた民謡は素朴ながらも時に胸を打ち、時に心を躍らせてくれます。そんな民謡の旋律にウズマニーブならではの彩りを加えて奏でています。これまでラトビア政府観光局主催イベントなどでコンサートを行い、ラトビア人アーティストとも共演しました。2019年にはラトビア大統領閣下の御前演奏を務め、2021年にはオリンピック関連コンサートやラトビア日本友好100周年記念事業コンサートに出演しました。

フルートの世界

っておもしろい!

Vol. 153

2023年 1/25(水) 18:45~

出演: 多久潤一郎(フルート)、他

無数の特殊奏法を操るフルートの魔術師。その特異な演奏スタイルはTV朝日『題名のない音楽会』やNHK『クラシック倶楽部』などで度々披露されている。緊急事態宣言中に何気なくSNSに投稿した『チクワ笛の吹き方』シリーズが注目を集め、一躍『チクワ笛』になってしまった。スタジオワークも多く、TVアニメ『鬼滅の刃』、米津玄師【パブリカ】、映画【海街diary】などのフルート、笛類を担当。東京藝術大学卒業。全日本クラシック音楽コンクール優勝。

講談 っておもしろい!

Vol. 154

2023年 3/8(水) 18:45~

出演: 日向ひまわり

平成6年(1994年)11月 二代目神田山陽に入門、講師となる。平成10年(1998年)10月 ニツ目昇進。平成12年(2000年)10月 師、神田山陽他界。平成13年(2001年)五代目 柳亭楽楽の門に入り、現在に至る。平成20年(2008年)5月 真打昇進、神田改メ日向ひまわりとなる。平成11年(1999年)林家彦六賞の内、若手演芸家に贈られる「岡本マキ賞(彦六夫人)」受賞。山内一豊などの武将物、大岡越前守といったお裁きのネタ、他、忠臣蔵など。中でも子供が登場する話得意。

入場料: 各公演とも3,000円(販売開始日等の詳細は、ホームページ等でお知らせします)

お得な発見ライブ会員を募集しています!

〈会員年会費〉10,000円

〈会員になると〉

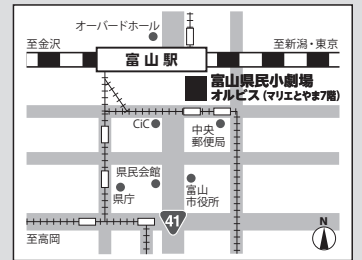
- ① 年会費1万円プログラムVol.143~148の全6公演(1万8千円分)が鑑賞できます。(8千円もお得!!)
- ② 富山県民小劇場、富山県民会館、富山県教育文化会館、高岡文化ホール、新川文化ホールが主催する指定した公演等のチケットが会員割引料金で購入できます。

〈申込方法〉

お電話、又はFAX、Eメールよりお申し込み下さい。チケット販売サイト「アーツナビ」のホームページからもお申込み可能です。※アーツナビの利用には、インターネット環境およびアーツナビ会員登録(無料)が必要です。

〈会費納入方法〉

富山県民小劇場(オルビス)窓口での現金支払い又は下記口座へ銀行振込にてお支払い下さい。口座名義/公益財団法人富山県文化振興財団 銀行名/北陸銀行県庁内支店 口座番号/(普通) 4007505 ※振込手数料はお客様負担でお願いします。



■アクセス

富山駅から徒歩(約5分)、「バス」富山地鉄ハス富山駅前停留所、有料駐車場あり
■タイムズマリエとやま駐車場 [駐車料金] 30分毎に200円 (2021年3月現在)

発見ライブ入会申込書

申込日 年 月 日

FAX 076-445-4532

フリガナ	性別	生年月日
氏名	男・女・回答しない ※記入は任意です。	西暦 年 月 日
住所(〒)		電話番号 () -
申込口数	新規・継続	お問合せ・お申し込み: TEL 076-445-4531 E-mail orbis@kenminkaikan.com 〒930-0003 富山市桜町 1-1-61 マリエとやま 7F 富山県民小劇場(オルビス)